

教育目標

自主  
他敬 自愛  
創造

# 内野中だより

内野中ブログ  
QRコード



新潟市立内野中学校だより 令和6年2月2日(金)発行 第10号 新潟市西区内野西1-10-1 電話 025-262-3161  
生徒数 1年生253名 2年生255名 3年生278名 計786名(2月2日現在)

## 令和5年度も残り2カ月!!

令和6年1月1日(月)能登半島沖を震源地とした「能登半島地震」が起きました。新潟市でも特に西区の被害が大きく、道路が隆起したり、液状化現象が見られたりしました。この地震により被害に遭われたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。幸い、当校は校舎への被害はほとんどなく、1月9日(火)から学校をスタートさせることができました。日々の教育活動を大切に、一日一日を過ごしていければと思っています。

さて、令和5年度も残り2カ月となりました。この2カ月は、進学・進級の準備を進める大切な時期となります。3年生は自分の進路に向かってラストパートの時期ですし、1・2年生は1年間をしっかりと振り返り、次年度の自分を考える時期となります。あっという間に過ぎてしまう2カ月間ですが、一日一日を大切に過ごして自分をしっかりと振り返り、新たなスタートに備えてほしいと思っています。



1月9日 YouTube 配信での全校朝会の様子

## 令和6年度 生徒会四役が決まりました!

昨年の12月に生徒会選挙が行われました。投票の結果、令和6年度の生徒会役員の5名が決定しました。どの生徒も「来年の内野中学校を今年以上に良くしたい」、「自分たちの手で学校を創造していきたい」という強い思いをもち、全校生徒へ自分の考えを伝える姿は立派でした。1月に行われた生徒総会では認証式が行われ、正式に令和6年度生徒会役員として認証されました。これからの活躍が楽しみです。今回は新たに認証された生徒会役員5名から決意を述べてもらいましたので紹介します。

### 生徒会長

私は内野中学校が大好きです。また、さまざまな取組を学校で行っていくために立候補を決意しました。今までの活動に加えて新たな活動も行っていきたいと考えています。去年に引き続き、生徒からの声を反映できるような活動やもっと生徒会本部のことを知ってもらえるような通信紙の発行に力を入れたいと思っています。先輩から引き継いだ伝統に私たちの新しい活動を加え、後輩に受け渡せるよう全力で取り組みます。これからよろしくお願いします。

### 生徒会男子副会長

私の令和6年度生徒会副会長としての抱負は、一度やると決めたらそれを最後までやり遂げることです。私は昔から何をやるにしてもあまり長くは続かないような飽きやすい性格でした。それは自分でも直さなければいけないなど前々から思っていたので、今回生徒会副会長になったことをきっかけとして、これから行いたいと思っている様々なことをきちんと最後まで責任をもってやり遂げたいと思います。

### 生徒会女子副会長

私が目指す内野中は、「一人一人が安心して、楽しく過ごせる学校」です。そのために私は、相談箱をiPad内に設置する取組や学校をさらに活気づけていくために他学年との交流活動を中心に行っていきたいです。これらの活動を中心に生徒会活動を活性化させ、その中で自分のできることを最大限、行っていきたいです。1年間よろしくお願いします。

## 生徒会書記長

書記長とは、「生徒会書記局を統括する人」、「活動記録を管理する人」などと規約にはありますが、iPadがある今、話し合いのメモは個人でとったり、資料がそのまま送られたりします。書記長の仕事はなくなりかけている気がします。でも、視点を変えてみると「書記」は意見をまとめる人、とも言えませんか？それなら私は生徒の皆さんと直接話し合える、本音を聞かせてもらえる人でいたいと思います。三役の中で身長は上から2番目ですが、生徒会に生えるアンテナになっていきます。ちなみに好きな食べ物は肉まんです。よろしくお願いします。

## 生徒会応援団長

私は新応援団長として、内野中を今以上に盛り上げていきたいと考えています。そのために、活気に満ち溢れた学校生活と礼儀正しい内野中学校を目指します。積極的に挨拶、声かけをすることで、異学年同士の壁をなくし、雰囲気の良い学校生活にします。また、朝会時の呼びかけでは、整列時間に確実に間に合うように声をかけ、守るべき行動を徹底します。この一年間、応援団長という自覚をもち責任をもって行動していきます。よろしくお願いします！

# 祝 合唱部 関東大会出場へ

1月21日(日)に新潟市音楽文化会館で、ヴォーカルアンサンブルコンテストが行われました。このコンテストでは新潟県全体で上位3校だけが関東大会へ出場することができます。内野中学校は見事『**金賞**』を獲得し、関東大会への出場権を獲得しました。素晴らしい快挙です。関東大会でも活躍を期待したいと思います。

## 合唱部部長 「県大会コンテストの感想と関東大会への決意」

私たち合唱部は1月21日(日)に行われたヴォーカルアンサンブルコンテストに出場してきました。結果は金賞をいただき、次の関東大会に進むことができました。まず、これまでを振り返ってみて、年明けに起きた「能登半島地震」でなかなか練習できなかったことに加え、3年生が引退して初めての大会だったので不安が残ったまま大会に臨みました。ですが、今までみんなで頑張ってきたものが本番で発揮でき、金賞に繋げることができたのでとても嬉しかったです。次は3月9日(土)に栃木県宇都宮市で行われる関東大会に出場します。県大会よりもっといい合唱が届けられるように部員全員でがんばります。応援よろしくお願いします。

# 「妙高型イエナプラン教育」を視察してきました

1月23日(火)に校長をはじめ、5名の職員で妙高市立新井南小学校へ研修に行き参りました。目的は、これからの教育の在り方の主流となる「対話的な学び」、「個別最適な学び」を実践している『妙高型イエナプラン教育』の視察のためです。

妙高型イエナプラン教育とは・・・1～3年生、4～6年生の「**異学年学級**」で授業等の教育活動を行う「**子ども主体の学び**」を体現する教育のこと。児童一人一人が一週間の学習計画を毎週自分で立て、個人で学習したり、グループで学習したりしながら「**自立した学習者**」の育成を目指す。教師は「**子どもの学びの伴走者**」として、子どもの学びをフォローする。日本全国に広がりを見せている学びのスタイルである。

新井南小学校は、「みんなが幸せになる学校」を目標としていました。授業において自分で計画を立てながら学習を進めることは、子どもの家庭学習の力を育てることになること、教室を「リビングルーム」として位置づけ、児童一人一人にとって安らぎの場であるよう努めること、次年度からは通知票をなくす代わりにすべての児童に対して三者面談を実施し、学びの主体である児童を大切にしながら学校と保護者が協力していく関係を築くことなど様々な取り組みを学んできました。これからも内野中の子どもたちの幸せのために様々な教育の方法を学び、教師としての力量を高めていく必要があると実感した視察でした。

(文責:教頭 野邊勝一郎)